

臨床研究等の情報公開

研究課題名	胆道癌がん患者における治療成績
研究機関	青森市民病院 外科
研究内容	胆道癌は予後不良な疾患の一つであり、最近になり化学療法の有用性が示されてきたが、まだまだ序についたばかりである。免疫チェックポイント阻害薬など化学療法出現により胆道がん治療も変化しつつある。その中で予後因子などを検討することは、今後の治療に大いに役立つ。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和9年3月31日
対象者	2016年4月1日より2025年12月31日の間に当院当科で治療を受けた胆道癌患者
実施方法	<p>介入を行わない既存の情報を使用する研究。情報は、診療録（病歴、年齢、性別、臨床所見、手術時の情報、病理や採血検査の結果、術後経過など）より使用する。成因、手術適応、術式、疼痛、術後合併症、糖尿病の状態、術後栄養状態等について分析し検討する。</p> <p>患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開もしない。研究成果は学会などで報告する。</p>
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します（オプトアウト方式）。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	<p>研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。</p> <p>研究責任者：豊木 嘉一（とよき よしかず） 030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 外科 TEL：017-734-2171（代表） メール：toyoki_yoshikazu@aomori-city-hospital.jp</p>